

奈良県 新広域道路交通計画

令和3年7月

奈良県

奈良県新広域道路交通計画について.....	1
1 広域道路ネットワーク計画.....	2
2 交通・防災拠点計画.....	4
3 ICT交通マネジメント.....	7

奈良県新広域道路交通計画について

平成 30 年 3 月 30 日に成立、同月 31 日に公布、同年 9 月 30 日に施行された「道路法等の一部を改正する法律」により、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網を指定する「重要物流道路制度」が創設されました。

それによって、国からの通知により、重要物流道路（及び代替・補完路）の指定にあたっては、新たな国土構造の形成、グローバル化、国土強靱化等の新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化や I C T ・自動運転等の技術の進展を見据えた、新たな広域道路ネットワーク等を幅広く検討した上で、効果的に指定する必要があることから、「新広域道路交通計画」を各地域において中長期的な観点から策定することとし、これに先立ち、地域の将来像を踏まえた広域的な道路交通の今後の方向性を定める「新広域道路交通ビジョン」を策定することとされました。

また、これまで奈良県では、県政の目指すべき姿を「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」こととし、その実現のために全力で取り組んでいます。そこで、本県にて定めている「奈良新『都』づくり戦略」や、「奈良県道路整備基本計画」等に基づき、新たな広域道路ネットワークの観点も踏まえた「奈良県新広域道路交通ビジョン」を策定し、それを踏まえて、今後の計画的な道路整備・管理や道路交通マネジメント等の基本となる「奈良県新広域道路交通計画」を策定しました。

本計画は、広域道路ネットワーク計画、交通・防災拠点計画、I C T 交通マネジメント計画からなり、対象地域は奈良県全域、計画期間は概ね 20～30 年間とし、今後の社会情勢等の変化に柔軟に対応するため、必要に応じて見直しを行います。

なお、本計画は、「奈良県道路整備基本計画」と同様、「選択と集中」の考え方を堅持し、早期に効果を発現する観点を踏まえ、奈良県としての考え方を示すものです。

1 広域道路ネットワーク計画

○ 広域道路に求められる機能・役割

広域道路については、

- ・ 平常時・災害時を問わない安定的な輸送
- ・ 交通事故に対する安全性
- ・ 自動運転等の将来のモビリティへの備え

が求められる。

○ 高規格道路及び一般広域道路の考え方

- ・ 高規格道路は、高速自動車国道や、これと一体となって機能する道路で、サービス速度が概ね 60km/h の道路である。例えば他府県の都市と高規格で連絡する道路などを位置づける。

また、高規格道路については、より高い定時性が求められる。

- ・ 一般広域道路は、広域交通の拠点となる都市（中枢中核都市等）を効率的かつ効果的に連絡する道路であり、高規格道路以外の道路で、サービス速度が概ね 40km/h の道路である。例えば、市街地部における沿道利用との調和を図る道路などを位置づける。現道の特に課題の大きい区間において、部分的に改良等を行い、求められるサービス速度の確保を図る。

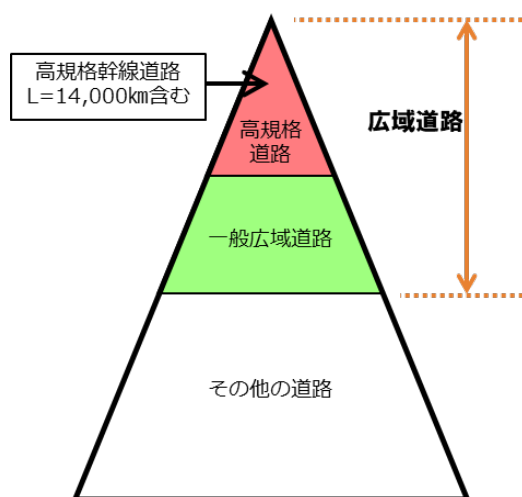
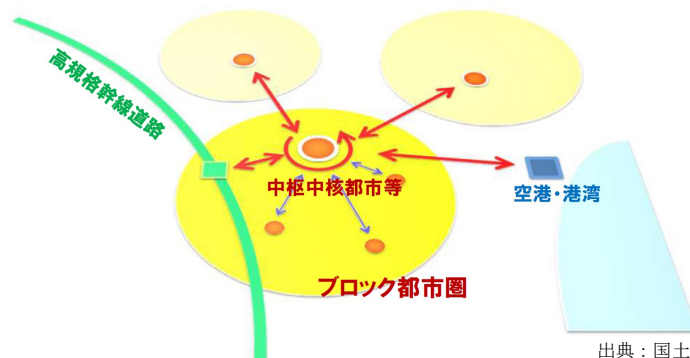


図 1.1 広域道路のイメージ

○ 紀伊半島アンカールート等、県域をまたぎ都市間を結ぶ道路を位置づけ

本県では、「奈良県新広域道路交通ビジョン」に位置づけた広域道路ネットワークの強化の方向性に基づき、紀伊半島アンカールート等を含む以下の県域をまたぎ都市間を結ぶ道路を広域道路ネットワークに位置づける。

- ・奈良県北部と京都方面を南北に結ぶ道路 例：京奈和自動車道 等
- ・奈良県と大阪圏を東西に結ぶ道路 例：第二阪奈道路、西名阪自動車道 等
- ・奈良県中部と三重県中心部を東西に結ぶ道路 例：国道25号、国道165号 等
- ・奈良県南和地域と和歌山県新宮地域を南北に結ぶ道路 例：国道168号 等
- ・奈良県中部から太平洋沿岸部の重要港湾を南北に結ぶ道路 例：国道169号 等



出典：国土交通省 近畿地方整備局HP

図 1.2 広域道路ネットワークのイメージ



図 1.3 本県における広域道路ネットワークのイメージ

2 交通・防災拠点計画

○ 防災拠点の機能強化

・ 大規模広域防災拠点

五條市域に計画している大規模広域防災拠点は、早期機能発現のため、段階的に進めることとし、まずは「5haの平場を有する広域防災拠点」を整備、続いて複数の回転翼機の同時稼働が可能な「600m級滑走路を有する大規模広域防災拠点」を整備し、さらに大量の物資人員を輸送可能な固定翼機の活用が可能となる「2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点」を整備する。

また、この大規模広域防災拠点と京奈和自動車道五條西ICとをつなぐアクセス道路の検討を進める。

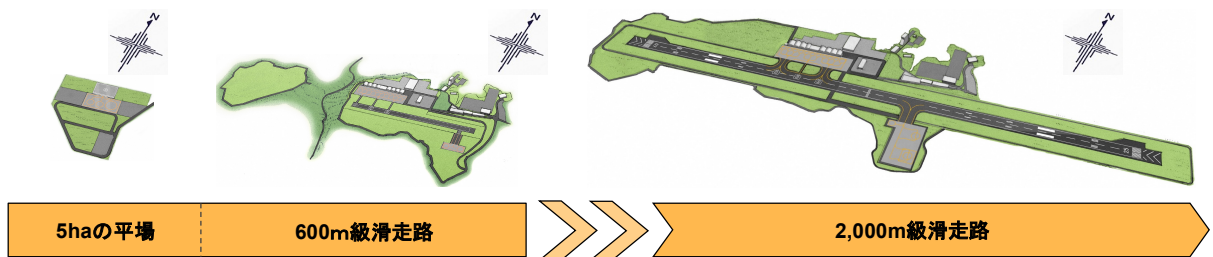


図 2.1 大規模広域防災拠点のイメージ



図 2.2 大規模広域防災拠点アクセス

・防災拠点として活用する「道の駅」

「道の駅」を災害時において防災拠点として活用することは、地域の防災力強化において有効であること等を踏まえ、必要に応じて整備・機能強化に努めていく。

<防災機能の強化事例>

広域的な防災機能強化を図る「道の駅」は次のとおり

- ・中町「道の駅」(奈良市)
- ・「レスティ唐古・鍵」(田原本町)



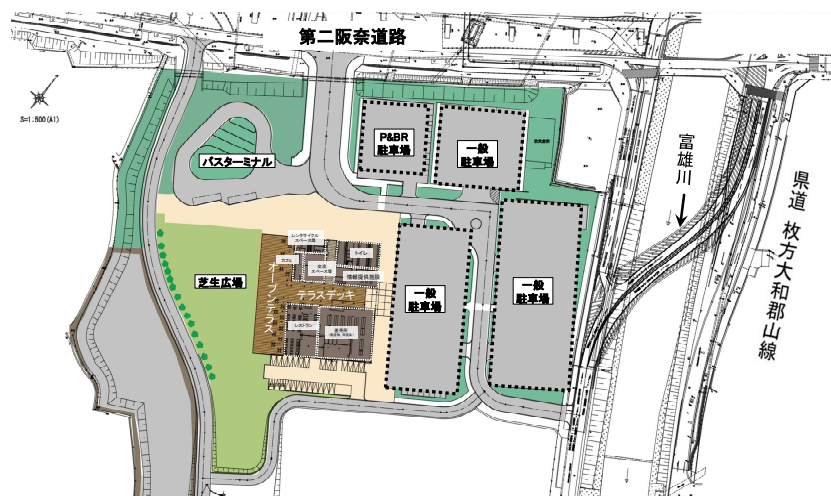
資料：奈良県道路網図を加工

図 2.3 広域的な防災機能強化を図る「道の駅」位置図



出典：国土交通省 近畿地方整備局HP

図 2.4 道の駅「レスティ唐古・鍵」



資料：奈良県「奈良新『都』づくり戦略 2021」を加工

図 2.5 中町「道の駅」整備イメージ

・リニア中央新幹線「奈良市附近」駅

早ければ 2037 年にリニア中央新幹線が全線開業し、「奈良市附近」駅が設置される予定である。全線開業すれば東京－大阪間が 67 分[※]で結ばれる。

全線開業に向け、JR 東海が駅・ルート公表に向けた準備をできるだけ速やかに進められるよう、誠実な信頼関係に基づく実質的な協力、連携を JR 東海と進める。

この建設構想に沿った形で県内外の道路交通網を整備展開する必要がある。

※交通政策審議会中央新幹線小委員会答申（平成 23 年 5 月）参考資料に基づく所要時間



資料：リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレットを加工

図 2.6 リニア中央新幹線ルート概念図

3 ICT交通マネジメント

○ 現状と課題、今後の取組

ICT技術を活用し、渋滞対策や公共交通等による移動の円滑性の向上を図る。

・ 効率的かつ効果的な渋滞対策の推進

ICT技術を活用し、区間所要時間や渋滞情報、駐車場満空情報など、ドライバーにとって便利で分かりやすい交通情報を配信し、交通流の分散化、円滑化を図る。対策の立案や効果検証については、ETC2.0などのビッグデータの活用により、多様な指標による分析を実施する。

これらの取り組みについては、国・県・警察等で構成する「奈良県渋滞対策協議会」で検討を行い、効率的かつ効果的な渋滞対策に取り組む。

・ 自動運転等の社会実験

平成30年11月には、本県とまちづくり包括協定を締結している桜井市により、桜井市長谷寺門前町周辺地区において、地域住民や観光客が安心して散策でき門前町のまちなかに誘導する参道づくりの一環として、参道の一部区間において低速電動自動車（グリーンスローモビリティ）（無料バス）を運行させ、参道の一部区間を歩行者専用化する社会実験を実施した。

また、令和3年2月には、奈良公園内において、次世代電動車椅子や自動運転一人乗りロボットを用いた社会実験を実施した。

自動運転にかかる技術の進展や他県での導入事例なども踏まえ、自動運転にかかる取り組みの検討を進める。

・ 災害時も含めた交通状況のリアルタイム把握

国等におけるビックデータ等を活用した観光地におけるピンポイント対策や、災害時も含めた交通状況のリアルタイム把握などの取組が進められており、国の動向や先進事例を情報収集し、県内での移動円滑化や観光地等における回遊性向上のため、人や車の動きを把握する調査方法について検討する。

卷末資料

○ 広域道路ネットワーク路線一覧表（奈良県）

○ 広域道路ネットワーク計画図（奈良県）

○ 広域道路ネットワーク路線一覧表（奈良県）

既存の高規格幹線道路網※に加え、下記の路線を広域道路ネットワークとする。

路線名	分類	起点	終点	備考
学研都市連絡道路	高規格	生駒市	生駒市	奈良県内の起終点を表記
第二阪奈道路	高規格	生駒市	奈良市	奈良県内の起点を表記
南阪奈道路	高規格	葛城市	橿原市	奈良県内の起点を表記
五條新宮道路	高規格	十津川村	五條市	奈良県内の起点を表記
奈良中部熊野道路	高規格	橿原市	下北山村	奈良県内の終点を表記
中和西幹線	一般広域	橿原市	香芝市	奈良県内の終点を表記
中和東幹線	一般広域	桜井市	橿原市	
中和津道路	一般広域	桜井市	宇陀市	奈良県内の終点を表記
奥瀬熊野道路	一般広域	十津川村	十津川村	奈良県内の起終点を表記
国道 24 号	一般広域	奈良市	五條市	奈良県内の起終点を表記
国道 25 号	一般広域	天理市	王寺町	奈良県内の起終点を表記
国道 163 号	一般広域	生駒市	生駒市	奈良県内の起終点を表記
国道 165 号	一般広域	香芝市	橿原市	奈良県内の起終点を表記
第二阪奈・京奈和連絡道路	構想路線	奈良市	大和郡山市	
名阪バイパス	構想路線	山添村	天理市	奈良県内の起点を表記
東海南海連絡道	構想路線	五條市	東吉野村	奈良県内の終点を表記

※既存の高規格幹線道路網

- ・高速自動車道：近畿自動車道天理吹田線（西名阪自動車道）
- ・一般国道の自動車専用道：名阪国道、京奈和自動車道

○ 広域道路ネットワーク計画図（奈良県）

本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

